

大阪・関西万博に向けた検討状況について

1. 「大阪・関西万博」とくしま挙県一致協議会の開催(令和4年7月15日)

万博会場での展示や、県内での事業展開、開幕に先行した機運醸成・魅力発信について取りまとめた「徳島『まるごとパビリオン』基本計画(仮称)」骨子(案)への御意見をいただくとともに、分野ごとにより詳細な議論を行うため、挙県一致協議会に「産業・未来技術部会」、「誘客(観光・食・文化・交通)部会」、「機運醸成・魅力発信部会」の3つの検討部会を設置することとした。

【基本計画 骨子(案)の概要】

1 関西広域連合パビリオン「徳島パビリオン」出展計画

[テーマ]

GATEWAY(ゲートウェイ) ~to Tokushima, to Sustainable Future ~

[コンテンツの基本的考え方] ※全県展開コンテンツと連携

いのち・働き・にぎわいを創造! 未来技術のショーケース

(次世代"光", 8K活用の最先端医療技術, 徳島の自然・祭り等の「バーチャル観光体験」など)

地球に優しいSDGsライフスタイルの提案

(エシカル消費, 水素等「SDGs先進県・徳島モデル」の体験・発信など)

リアル × バーチャル × 未来技術 によるシナジー展開

(「徳島の強み」体験による来訪の期待感醸成, 会場催事等との連携による相乗効果など)

2 徳島「まるごとパビリオン」(全県展開)計画

[テーマ]

多様な人々をSDGsでおもてなしする「『お接待』文化・徳島」を“まるごと”体感

[コンテンツの基本的考え方] ※徳島パビリオンコンテンツと連携

未来・新技術の実装フィールド

(水素・スマート農林水産業等「未来を感じる」体験コンテンツ, 通信環境充実でワーケーション促進など)

進取の気質に富む観光・ビジネス展開

(「にぎわいコンテンツ」による誘客促進, リアル・バーチャルの商談会による「新ビジネス」展開など)

SDGsが息づく徳島ならではのライフスタイルの体験

(SDGsを巡り・学ぶ旅「S-TRIP」, 生産者・マイスター等徳島が誇る“人”を巡る旅など)

リアル × バーチャル × 未来技術 によるシナジー展開

(未来技術によるアクセス利便性向上, 「メタバース上での観光・文化体験等」コンテンツ展開など)

3 機運醸成・魅力発信計画

[テーマ]

“県民が参画し、県民が創る万博”徳島の「自然」と、そこで生かされる「人・モノ・コト」いのち“まるごと”輝く発信展開!

[取組みの基本的考え方]

共に生き、共に創る“県民総活躍の万博”としての機運醸成

(ダイバーシティの理念による万博参画, 「徳島版ホストタウン」展開, SDGs人材育成など)

万博を機に世界へ! 「持続可能な未来社会」へ挑み続ける徳島の発信展開

(SDGs活動や新たなチャレンジ等を推進する仕組みづくり, 「人」にフォーカスした魅力発信など)

リアル × バーチャル × 未来技術 によるシナジー展開

(万博本体・国・関西広域連合・市町村等と連携しシナジー効果を生み出す展開など)

2. 今後のスケジュール

8月~12月 各検討部会において議論

1月~2月頃 基本計画(案)とりまとめ

大阪・関西万博「徳島『まるごとパビリオン』基本計画（仮称）」骨子（案）

1 関西広域連合パビリオン「徳島パビリオン」出展計画

(1) テーマ

GATEWAY（ゲートウェイ）
～ to Tokushima, to Sustainable Future ～

(2) 出展でめざすもの

徳島県内外の叡智を結集し、「徳島パビリオン」が本県への
「人・モノ・コト・情報」を誘導するゲートウェイ機能を発揮し、
世界の一步先を行く「存在感」を示す会場展開

(3) コンテンツの基本的考え方 ※全県展開コンテンツと連携

いのち・働き・にぎわいを創造！未来技術のショーケース

- ・ Beyond 5Gを担う「次世代“光”」、8Kを活用した最先端の医療技術等、
「新たな未来」への「トビラ」を開く展示
- ・ 「まるごとパビリオン」と連携した技術の新分野進出、商談会等
「ビジネスマッチングや、イノベーション」の誘発
- ・ 「まるごとパビリオン」と連携した旅行商品PRに繋がる
徳島の自然、祭り等「バーチャル観光体験」を展開

地球に優しいSDGsライフスタイルの提案

- ・ エシカル消費、水素グリッド等、「SDGs先進県・徳島モデル」の体験・発信
- ・ SDGsと結びついた「くらし」から生まれる「食文化」を発信

リアル × バーチャル × 未来技術 によるシナジー展開

- ・ 「あわ文化」、「アニメ」、「DMV」等「徳島の強み」体験による
来訪の期待感醸成
- ・ 県内企業の出展、「空飛ぶクルマ」や催事、企業パビリオン等と
連携し相乗効果を創出
- ・ リアルとバーチャルが融合し、多様な個性が尊重される
ダイバーシティ先導モデルとして、あらゆる来訪者が交流可能

2 徳島「まるごとパビリオン」(全県展開)計画

(1) テーマ

多様な人々をSDGsでおもてなしする
『お接待』文化・徳島」を“まるごと”体感

(2) 全県展開でめざすもの

徳島パビリオンと連携し、万博会場から徳島へ、「人・モノ・コト・情報」
の流れを受け入れ、社会経済活動の活性化やSDGs推進を加速する
「おもてなし拠点」として展開

(3) コンテンツの基本的考え方 ※徳島パビリオンコンテンツと連携

未来・新技術の実装フィールド

- ・ 水素, スマート農林水産業, ライフサイエンス等
「未来を感じる」体験コンテンツ展開
- ・ 通信環境充実(Wi-Fi, 5G)でワーケーション等「長期滞在の促進」
- ・ DMV, 自転車利用等, 移動自体の観光コンテンツ化による「快適な周遊」

進取の気質に富む観光・ビジネス展開

- ・ あわ文化, サブカルチャー等「にぎわいコンテンツ」による誘客促進
- ・ リアル・バーチャルでの商談会, 体験視察等, 「新ビジネス」展開
- ・ 万博会場と連携し, 国際会議, 教育旅行等の「MICE等誘致」

SDGsが息づく徳島ならではのライフスタイルの体験

- ・ 来訪者と地域が交流しSDGsを巡り・学ぶ旅「S-TRIP」を強力展開
- ・ 生産者, マイスター等徳島が誇る「“人”を巡る旅」
- ・ 生産から消費までSDGs視点で「阿波ふうどメニュー」を発信・展開

リアル×バーチャル×未来技術によるシナジー展開

- ・ MaaSでの2次交通充実等, 未来技術による「アクセスの利便性向上」
- ・ 「メタバース上での観光・文化体験等」コンテンツ展開

3 機運醸成・魅力発信計画

(1) テーマ

“県民が参画し、県民が創る万博”徳島の「自然」と、そこで生かされる「人・モノ・コト」いのち“まるごと”輝く発信展開！

(2) 機運醸成・魅力発信でめざすもの

全ての県民・企業等あらゆる主体が、大阪・関西万博に参画し、SDGsをはじめ、個々の取組みを点から線、面へと繋げ、万博へ向け取組むプロセスを含め、あらゆる「いのち」輝く徳島県を“まるごと”発信

(3) 取組みの基本的考え方

共に生き、共に創る“県民総活躍の万博”としての機運醸成

- ・ 多様な個性が尊重されるダイバーシティの理念による万博参画
- ・ 万博で“人”と“人”とが繋がる「徳島版ホストタウン」の展開
- ・ 持続可能な未来に向けてSDGs活動に取り組む次世代人材育成

万博を機に世界へ！「持続可能な未来社会」へ挑み続ける徳島の発信展開

- ・ SDGs活動、新たなチャレンジ等を推進する仕組みづくりとともに、活動に先行した魅力発信
- ・ 万博に主体的に参画する「人」にフォーカスした魅力発信
- ・ ワンストップ型ポータルや万博会場、SNS等による網羅的な発信展開

リアル × バーチャル × 未来技術 によるシナジー展開

- ・ アニメはじめ、バーチャルパビリオンと相性の良い分野を活用した効果的な機運醸成・魅力発信
- ・ 万博本体や国、関西広域連合府県市、市町村等、関係機関と連携したシナジー効果を生み出す展開